

# 令和7年度 青梅市校長会

## I 活動方針・重点事項等

青梅市教育委員会教育施策に基づき、教育課題等への対応や教育委員会との連携を図るとともに、校長会の連携を強化し全校長が一丸となって学校経営に尽力する。

- 「いいまちは いい学校をつくり いい学校は いいひとを育てる」
- 「学力向上5カ年計画 ～勉強好き、青梅好きな子の育成～」の推進

## II 活動・取組

### 1 教育課題への対応

(1) 小学校長会の開催 定例校長会とは別に小学校長会を年間12回開催

- 4つの部会により教育課題の調査・研究を行い、研究収録「梅香」にまとめる。
- ・調査研究部（教育振興に関する調査研究等）
  - ・経営対策部（教職員の人事・サービスに関する調査研究等）
  - ・研修厚生部（学校経営力向上のための研修計画等）
  - ・学校経営部（人材育成に関する研修等）

(2) 校長研修会の実施 令和7年7月8日（火）※市教委主催

### 2 青梅市小学校教育研究会の運営

研究主題「子供一人一人の学力向上を目指して」

青梅市教育委員会の委託を受け、全教員悉皆の研修の場として年間7回の研究会の運営を行っている。「各教科・領域の学習の質的向上を目指した不断の授業研究を推進すること」「教員一人一人の専門性を向上させること」を目的として実施している。

### 3 青梅市学校経営研究会の実施

(1) 方針・校長選考、管理職選考受験者を発掘、育成し、選考合格を目指す。

- ・学校経営、人材育成に関する研究及び研修を実施する。
- ・小学校・中学校長会が協働して研修を実施することで、小中連携を一層深める。

(2) 日程・内容

- ・開講式 令和7年5月13日（火）・論文指導 市内校長16名が分担し実施
- ・面接指導 一次選考合格者、任用審査対象者に数回実施
- ・閉講式 令和7年11月14日（金）※予定

## III 地区の特色

東京の西北に位置する青梅市は、秩父多摩甲斐国立公園の玄関口として、御岳山などの豊かな自然に恵まれています。毎年5月には伝統の「青梅大祭」が街を彩り、2月には全国からランナーが集う「青梅マラソン」で熱気が溢れます。そんな四季折々の表情を見せるこのまちの、穏やかで温かい地域性に生まれ、子どもたちは素直で前向き。のびのびとした教育環境の中で、健やかに成長しています。

市内には17の小学校があり、そのうち1校は都内で唯一の児童自立支援施設内に設置された小学校です。それぞれの学校が地域の個性を活かしながら、子どもたちの可能性を引き出す教育に取り組んでいます。

令和7年度からは、市内すべての小・中学校がコミュニティ・スクールとしてスタート。子どもたちの育ちを支える“協働の教育”を展開しています。